

平成25年9月26日

各位

地球環境にやさしいバスを目指して

三重交通グループで初めて「ハイブリッドバス」を導入

三重交通株式会社（取締役社長：森口明好）は、平成25年10月1日（火）より、当社グループで初めて「ハイブリッドバス」を導入します。

今回導入するバスは、ディーゼルエンジンとモーターを組み合わせたハイブリッドシステムとなっております。減速時に発生するエネルギーを電気に変換しバッテリーに蓄え、発進時はモーターのみの動力、加速時はエンジンをモーターがアシストすることで低燃費を実現しております。

当社ではこれまでも停車中のアイドリングストップなどのエコドライブ運動をはじめ、CNG（圧縮天然ガス）バスの導入、営業所におけるグリーン経営認証取得など、環境に配慮した取組みを行ってまいりました。今後も公共交通事業者として環境保全に対する様々な取組みを行ってまいります。

詳細は下記のとおりです。

記

1. 導入日 平成25年10月 1日（火） ※運用開始は10月上旬予定
2. 導入台数 5 台
3. 導入営業所 バス営業部(乗合) 中勢営業所（津市津市あかつ台4丁目1番1）
4. 運行路線 主に津市内線で運行予定（車両の運用により変更有り）
5. 車両概要 詳細別紙



○お問合せ先 秘書広報部広報課 TEL：059-229-5512



別紙

導入ハイブリッドバス概要

1. 製造メーカー いすゞ自動車株式会社

2. 主な特徴 モーターとディーゼルエンジンの相乗効果で、高効率な走りを実現。最も負荷のかかる発進時は、モーター動力のみで駆動し、燃料消費を抑えます。また、高性能リチウムイオンバッテリーの採用により、減速時のエネルギーを効率よく回収します。
 - 独自のハイブリッドシステムで高出力・低燃費を実現
 - DPD+尿素システムで排出ガスをクリーン化
 - 平成27年度燃費基準+10%達成
 - 「平成21年（ポスト新長期）排出ガス規制」の適合規制値からさらにPM30%・NOx10%低減
 - ハイブリッド車専用デザイン
 - 標準仕様ノンステップ認定制度適合車
 - ・ ノンステップ（超低床）仕様
 - ・ 手すりや段差は認識しやすい配色で床材もノンスリップタイプ

3. 車両価格 約30,000千円

